

JCIウェビナー

NDC:2050年ゼロを実現する 2030年の排出削減目標とは

Michiyo Morisawa
Director, CDP Worldwide-Japan

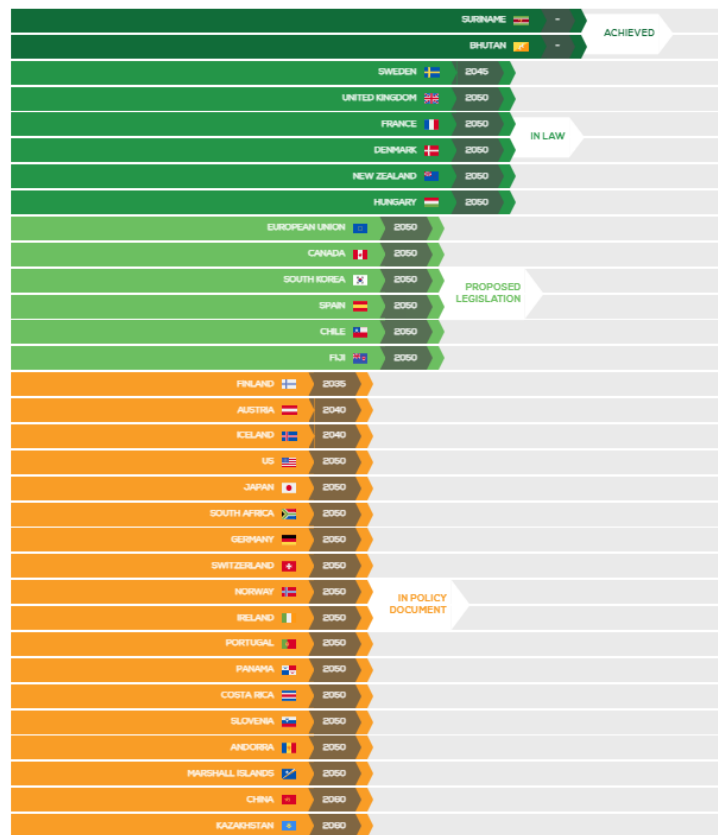
2021年3月31日



各国のカーボンニュートラル宣言

ENERGY & CLIMATE INTELLIGENCE UNIT
NET ZERO EMISSIONS RACE

2020 SCORECARD



- ▶ パリ合意の目標を達成するためには、今世紀半ばまでに排出量を実質ゼロにする必要がある。
- ▶ 2021年3月時点で、128以上の国・地域がカーボンニュートラルを表明済みまたは議論している最中。
- ▶ うち2か国(スリナム、ブータン)が達成済み、6か国が法制化済み(英国、スウェーデン、フランスなど)、6か国・地域が法案提出済み(EUなど)、16か国が政策文書化済み(日本、米国、中国など)。
- ▶ 中国は2060年までにカーボンニュートラルを宣言済み、インドも2050年までにカーボンニュートラルの議論を開始。

COP26@UKに向けてネットゼロ宣言を集約

Race to Zero (UNFCCC)

[Race To Zero Campaign](#) | [UNFCCC](#)



企業

地方自治体

投資家

大学

全国的なイニシアティブ
日本



Global Universities and
Colleges Climate Letter



DEADLINE 2020 United Nations-convened
Net-Zero Asset Owner
Alliance



科学に基づいた目標設定(SBT) イニシアチブ(SBTi)

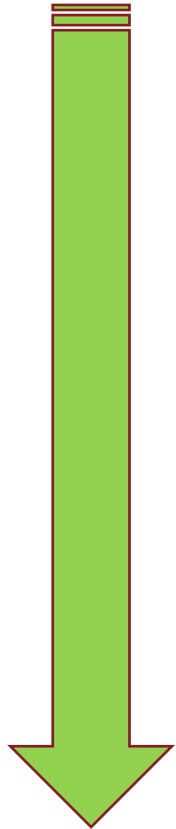
企業による目標設定



SCIENCE
BASED
TARGETS



【SBTとして認められる目標設定】



2°C (※現在認定不可)
約50%の確率で2100年において
2°C以下に抑えられる

2°Cより十分低い水準
約66%の確率で現在から2100
年の最大の気温上昇幅を2°C以下
に抑えられる

1.5°C
約66%の確率で現在から2100年
の最大の気温上昇幅を1.5°C以下
に抑えられる

より意欲的な目標

1247 正式にSBT設定を
約束した企業数
(設定済み含む)
日本企業**123**社

627 目標がSBTと認定
された企業数
日本企業**93**社

うち**1.5度目標**認定済み

日本企業**27**社

(米国65社、英国59社)

2021年3月25日時点

RE100から日本政府へのメッセージ



再生可能エネルギー100%を目指す企業



RE100 is a global initiative, led by the Climate Group in partnership with CDP, that brings together the world's most influential businesses committed to 100% renewable power.
www.theclimategroup.org/about_re100

RE100 companies call on the Japanese government to increase renewables ambition ahead of COP26

We encourage the Japanese government to match business ambition and unlock a major driver of green growth by setting a **50% 2030 renewables target**.

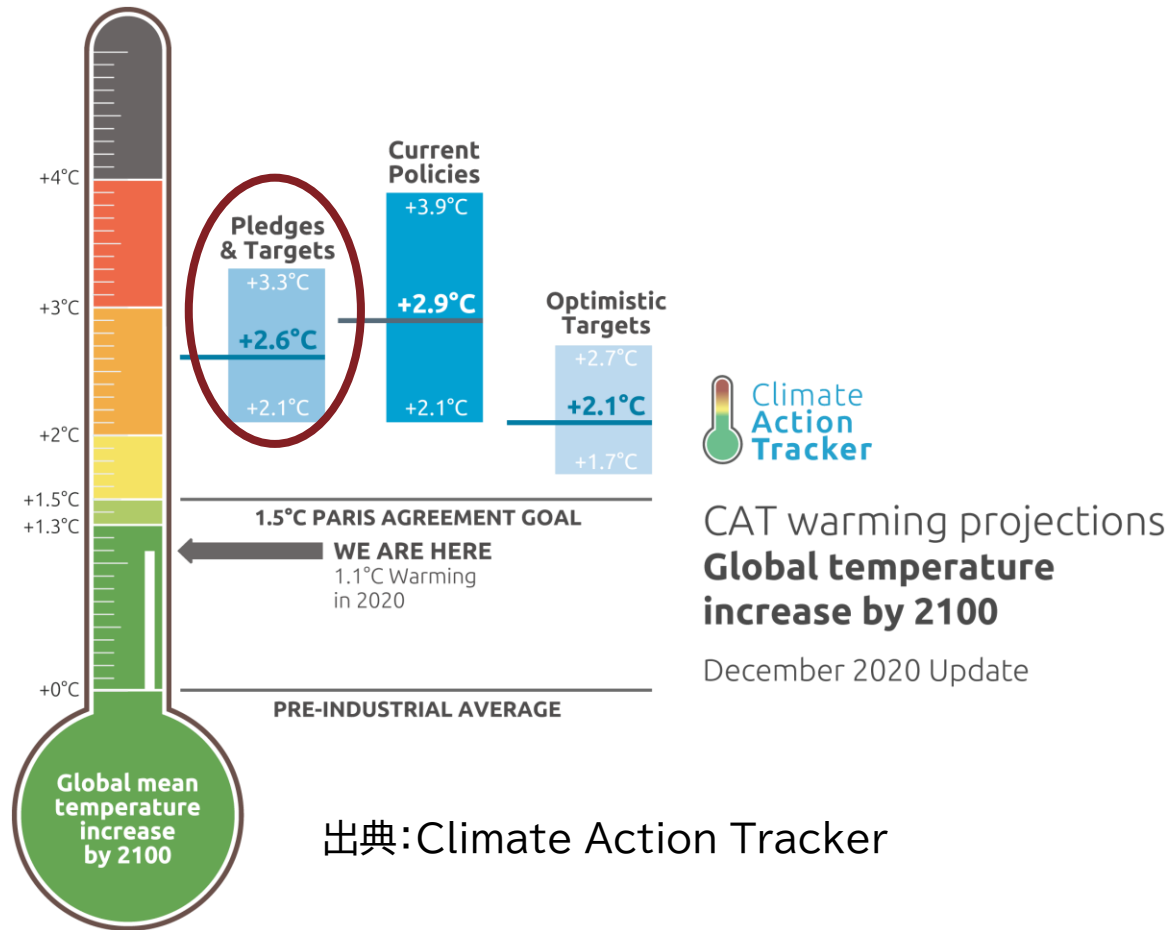


◆ CDPはThe Climate GroupとともにRE100を運営。2021年3月時点で世界の大企業を含む290社以上がRE100に賛同。

◆ 2021年3月24日、RE100は、日本企業を含む賛同企業とともに日本政府に2030年までに再生可能エネルギー 50%の目標設定を求めるメッセージを发出。

- ✓ 2030年再生可能エネルギー50%目標の設定を求める。
- ✓ 日本では、再生可能エネルギーの供給が少なく、コストが高いことを指摘。
- ✓ 日本の大企業を含む50社以上が署名。

2030年目標の引き上げが必要



出典: Climate Action Tracker

- ▼ 2020年時点で、世界の平均気温は既に1.1度上昇。
- ▼ 現在公表されている目標を全て達成したとしても、世界の平均気温は2100年までに2.6°C程度上昇すると予測。
- ▼ パリ合意を達成するためには、2030年目標の引き上げが必要。

米国も取組を加速



BRIEFING ROOM

President Biden Invites 40 World Leaders to Leaders Summit on Climate

MARCH 26, 2021 • STATEMENTS AND RELEASES

Today, President Biden invited 40 world leaders to the Leaders Summit on Climate he will host on April 22 and 23. The virtual Leaders Summit will be live streamed for public viewing.

President Biden took action his first day in office to return the United States to the Paris Agreement. Days later, on January 27, he announced that he would soon convene a leaders summit to galvanize efforts by the major economies to tackle the climate crisis.

- ▼ 2021年1月、パリ協定への復帰を表明。
- ▼ 米国は4月22～23日に気候変動サミットを開催予定。
- ▼ 菅総理をはじめ40か国の首脳等を招待。
- ▼ 2030年目標を同サミットまでに引き上げることを改めて公表。

出典:Deutsche Welle

各国のNDC



	カーボンニュートラル	2030年目標	2030年目標の引き上げ
EU	2050年まで	2030年までに55%減 (1990年比)	2020年12月11日
英国	2050年まで	2030年までに68%減 (1990年比)	2020年12月4日
米国	2050年まで	2025年までに26%減 (2005年比)	<u>4月22日までに目標引き上げを公表</u>
中国	2060年まで	2030年でピークアウト。 GDPあたり65%以上減 (2005年比)	2020年12月12日
日本	2050年まで	2030年までに26%減 (2013年比)	<u>目標引き上げが求められる</u>

本日のウェビナーでは・・・



(敬称略)

▼なぜ45%以上の削減が必要なのか

WWFジャパン 専門ディレクター(環境・エネルギー) 小西 雅子

▼日本で45%以上の削減は可能なのか

自然エネルギー財団 常務理事 大野 輝之

▼2030年への削減対策強化をめざす世界の企業と自治体

自然エネルギー財団 上級研究員 大久保 ゆり